

# まほろば秦野通信

平成28年7月4日

秦野市市長公室広報課

タイトル	<b>さよなら 地元の名物急階段 東海大生・地元商店らがエスカレーター整備前に階段で記念撮影</b>
When (いつ)	7月7日(木曜日) 午後3時半頃 (雨天時は8日(金曜日))
Where (どこで)	市道433号線(南矢名2丁目23番3号付近) 階段
Who (だれが)	地元住民、東海大近道商店街、東海大学生など約50名
What (なにを)	東海大学駅前から、大学までの通学路にある地元で有名な急階段は、目印的なスポットとなっていたり、階段から落ちると留年するというジンクスが生まれたりと地元住民、東海大生に親しまれてきました。
How (どのように)	しかし、安全性と利便性の観点から東海大と本市とでエスカレーターの設置について協議が行われており、平成28年秦野市議会第2回定例会で工事の契約についての議決を得たことから、整備をすることとなりました。
Why (なぜ)	そこで整備を前に、これまでお世話になった「思い出の階段」で地元市民、東海大生などが集まり、現在の様子を記録に残すため記念撮影をします。 当日の記念撮影では「たくさんの思い出をありがとう」「東海大学・秦野市」などの横断幕を持つ予定です。
How much (予算)	本企画の予算はなし。(整備事業のエスカレーター部分に係る費用については、東海大学が負担します。本市と大学との間では、昭和58年に提携事業に関する申合せを締結しており、様々な形で連携しています。)
過去の実績	なし。
今後の取り組み	来年3月中旬、現在通う学生の卒業式に間に合うように完成を目指します。
問い合わせ	政策部企画課調整担当 担当：岩淵 電話0463(82)5101

市道433号線道路改良工事（エスカレーター  
及び階段整備）に係る記念行事実施要領

1 趣旨

市道433号線（南矢名2丁目23番3号付近）の階段を整備し、及びエスカレーターを設置しますが、階段部分は本市、エスカレーター部分は学校法人東海大学により共同負担するという特殊な事業形態となっています。

そこで、既存階段を撤去する前に、使用していた地元の方々や学生による記念撮影をし、お別れをするものです。

2 日時

平成28年7月7日（木曜日）午後3時30分（雨天のときは、8日（金曜日））

※ 人通りが少ない時間帯（大学の第4限目は、午後3時10分～午後4時40分）に実施します。

3 対象

地元にお住まいの方、東海大学近道商店街の方、東海大学の学生、地元市議会議員など約50名

4 内容

「いままでありがとう」「東海大学・秦野市提携事業」などの横断幕を持って、仕事着・部活着などで階段に座り、記念撮影をします。

5 周知

広報課を通じて「まほろば秦野通信」により、各マスコミに対してお知らせします。

6 予算

なし

7 事務局

企画課調整担当（東海大学との提携窓口）

8 協力

市長公室広報課（写真撮影、マスコミ対応）

道路整備課道路計画担当（工事担当の立場から地元への参加呼びかけ）

東海大学大学運営本部高等教育室（本市との提携窓口）

東海大学経営企画室広報課（学生への参加呼びかけ）